

診断・意見書(胸部、心臓、腎臓疾患等関係)

氏名：	大正・昭和・平成 年 月 日生	男・女
住所：		
診断名		
現症	参考となる経過・現症	

参考事項(該当する項目を○で囲んでください。)

<p>1 体幹の機能障がい</p> <p>(1) 座位の保持</p> <p>ア 60分程度ならば可能である。</p> <p>イ 90分程度ならば可能である。</p> <p>ウ 120分程度ならば可能である。</p> <p>エ その他()</p> <p>(2) 受験可能な姿勢</p> <p>ア 仰臥位 イ 座位</p> <p>ウ 腹臥位 エ その他()</p>	<p>2 歩行の状況</p> <p>ア 困難</p> <p>イ 著しく困難</p> <p>ウ 歩行不可</p> <p>エ 車いす使用</p> <p>オ その他</p> <p>3 付添人</p> <p>ア 要 イ 不要</p>
<p>上記のとおり診断する。</p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p>病院又は診療所の名称</p> <p>所在地</p> <p>診療担当科目 科 医師氏名</p>	

お願い：この「診断・意見書」は、介護支援専門員実務研修受講試験において、受験者の希望する特別措置の可否を決定するための資料となりますので、できるだけ具体的に記入してください。